

「ユニテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社

株主様懇談会

2016年度 上半期 事業報告

2016年11月28日



マックスバリュ関東株式会社

1. 2016年度 上半期 決算概要

- U.S.M.H連結
- マルエツ単体／カスミ単体／MV関東

2. 2016年度 上半期 取組実績

- マルエツ／カスミ／MV関東
- 環境社会貢献の取組
- グループシナジー
- 出店状況

3. 2016年度 下半期 重点施策

- マルエツ／カスミ／MV関東
- 出店計画

4. 2017年2月期（2016年度）業績予想

- U.S.M.H連結

2016年度 上半期 決算概要

単位:百万円

U.S.M.H

【連結】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期				
	実績	売上比	実績	売上比	前期比	公表	公表比
営業収益	329,380	102.2	341,682	102.2	103.7	346,000	98.8
売上高	322,285	100.0	334,460	100.0	103.8	-	-
売上総利益	90,779	28.2	94,102	28.1	103.7	-	-
営業総利益	97,873	30.4	101,324	30.3	103.5	-	-
販管費	90,715	28.1	94,360	28.2	104.0	-	-
営業利益	7,158	2.2	6,964	2.1	97.3	7,200	96.7
経常利益	7,277	2.3	6,953	2.1	95.5	7,300	95.3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,378	1.0	4,123	1.2	122.0	3,800	108.5

単位:百万円



【単体】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
営業収益	180,732	102.1	186,001	102.0	102.9
売上高	177,077	100.0	182,395	100.0	103.0
売上総利益	48,549	27.4	50,129	27.5	103.3
営業総利益	52,205	29.5	53,735	29.5	102.9
販管費	48,682	27.5	49,737	27.3	102.2
営業利益	3,522	2.0	3,997	2.2	113.5
経常利益	3,474	2.0	3,973	2.2	114.4
四半期純利益	1,581	0.9	2,631	1.4	166.4

単位:百万円



【単体】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
営業収益	122,808	102.8	130,554	102.8	106.3
売上高	119,413	100.0	126,964	100.0	106.3
売上総利益	31,389	26.3	33,391	26.3	106.4
営業総利益	34,785	29.1	36,981	29.1	106.3
販管費	31,122	26.1	34,150	26.9	109.7
営業利益	3,663	3.1	2,830	2.2	77.3
経常利益	3,891	3.3	3,059	2.4	78.6
四半期純利益	2,106	1.8	1,634	1.3	77.6

単位:百万円



マックスバリュ関東株式会社

【単体】

	2016年2月期 (2015年度) 第2四半期		2017年2月期 (2016年度) 第2四半期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
営業収益	23,838	101.2	23,227	101.3	97.4
売上高	23,547	100.0	22,930	100.0	97.4
売上総利益	5,965	25.3	5,779	25.2	96.9
営業総利益	6,256	26.6	6,076	26.5	97.1
販管費	6,286	26.7	6,110	26.7	97.2
営業利益	△ 30	△ 0.1	△ 34	△ 0.2	-
経常利益	△ 31	△ 0.1	△ 36	△ 0.2	-
四半期純利益	2	0.0	34	0.1	-

売上高（営業収益）

✓既存店前年比 上半期：101.3%、新規出店15店舗、店舗閉鎖5店舗により、前期比103.7%の **増収**

・第1四半期：101.7%、第2四半期：100.9%と堅調に推移

営業利益

✓販管費の増加による **減益**

- ・出店経費及び新センター稼働経費の増加
- ・水光熱費削減も、採用難及び働き方改革の推進による一時的時間外費用の増加

《 課題 》

- ◆ **お客様の購買行動の変化**への対応（曜日別・地域・価格・品揃え等）
- ◆ 人件費の上昇（最低賃金対応・社会保険適用拡大）を踏まえた **省力化、人時コントロール・労働時間適正化**等の取り組み推進

2016年度 上半期
取組実績



将来の成長に向けたチャレンジの年

ローコスト体制の構築

- ・新POSレジの順次導入
(新店6店舗を含む107店舗)
- ・勧告型発注システムの
全店導入への拡大
- ・パートナー社員の職域拡大の推進



改装・リニューアルによる既存店活性化

マルエツ 西新井店



マルエツ 茅ヶ崎店



2016年度
実施店舗数

改装	11
リニューアル	9
合計	20



「ソーシャルシフトの経営」 ～ ソーシャルシフトの風土を創る

ソーシャルシフト店舗のS M「全店」拡大



M Dキーワードに基づく商品開発

「おいしい・安全安心」「新鮮・新しい」「健康」

「簡単便利」「地域」「楽しさ・豊かさ」

国産焼鳥



フルーツジュレ



インフラの強化

・「佐倉流通センター」開設



大規模改装

・2店舗
(妻沼店、FS荒川本郷店)

FS荒川本郷店



地域で最もお客さまから支持され、お客さまや従業員の笑顔と元気を応援するスーパーマーケットを目指す



生鮮・デリカ強化と既存店活性化

・10店舗の活性化を実施 (MV業態：7店舗、EX業態：3店舗)

農産生産者売場の導入



MV木更津請西店

水産骨とり切身販売



手作りピザの導入



MVおゆみ野店

イートインコーナーの新設



MV田無芝久保店

組織風土の改革

- ・「実務訓練グループ」設置による現場力強化
- ・売場マネージャーへのOJT教育の実施
(販売計画・売場展開力・マネジメント力教育)
- ・生鮮4部門 (農産・水産・畜産・デリカ) の技術訓練の実施

水産技術訓練



社会貢献・環境保護活動

地域と共に お客さまと共に

マルエツの取組



「カーボン・オフセット」の取り組み



「マルエツの森」 森林保全ボランティア活動



「ゴミ削減」の取り組み



「店頭リサイクル」の推進



「ウナギ資源保護活動」 土用の丑の日の販売パック当り10円の寄付



カスミの取組

女性活躍推進



厚生労働大臣認定「えるぼし」取得



陸前高田・支援と交流



カスミ共感創造の森



食育活動

スーパーマーケットツアー



シニア向け食育講座

地域マラソン支援



マックスバリュ関東の取組



マックスバリュ関東株式会社

地域の清掃活動

店舗周辺の草刈り&清掃活動 MV木更津太田店



幸せの黄色いレシートキャンペーン



語り部を招き勉強会を開催



語り部 和田 智行様
福島県南相馬市小高区生まれ。
現在は、被災地南相馬にて【小高ワーカースペース】事業を設立し住民帰還の事業の創出に取り組んでいる。

イオン心をつなぐプロジェクト“未来共創プログラム”



新規出店：U.S.M.Hグループとして15店舗を出店

カスミ 3月1日オープン
FS 下妻ふるさわ店



maruetsu 3月18日オープン
晴海三丁目店



maruetsu 3月24日オープン
MP 杉並清水店



カスミ 3月25日オープン
FS ゆりのき台店



カスミ 4月21日オープン
FS ライフガーデン神栖店



カスミ 4月27日オープン
FS ひたちなか笹野店



maruetsu 4月28日オープン
柏駅東口店



maruetsu 5月20日オープン
豪徳寺店



maruetsu 5月26日オープン
立川駅北口店



maruetsu 6月3日オープン
南与野駅店



maruetsu 6月17日オープン
東小金井駅北口店



maruetsu 7月29日オープン
南行徳店



カスミ 7月29日オープン
FS 高根台店



カスミ 8月5日オープン
FS 江戸崎パンプ店



カスミ 8月27日オープン
ファミリーマートプラス
白岡駅西口店



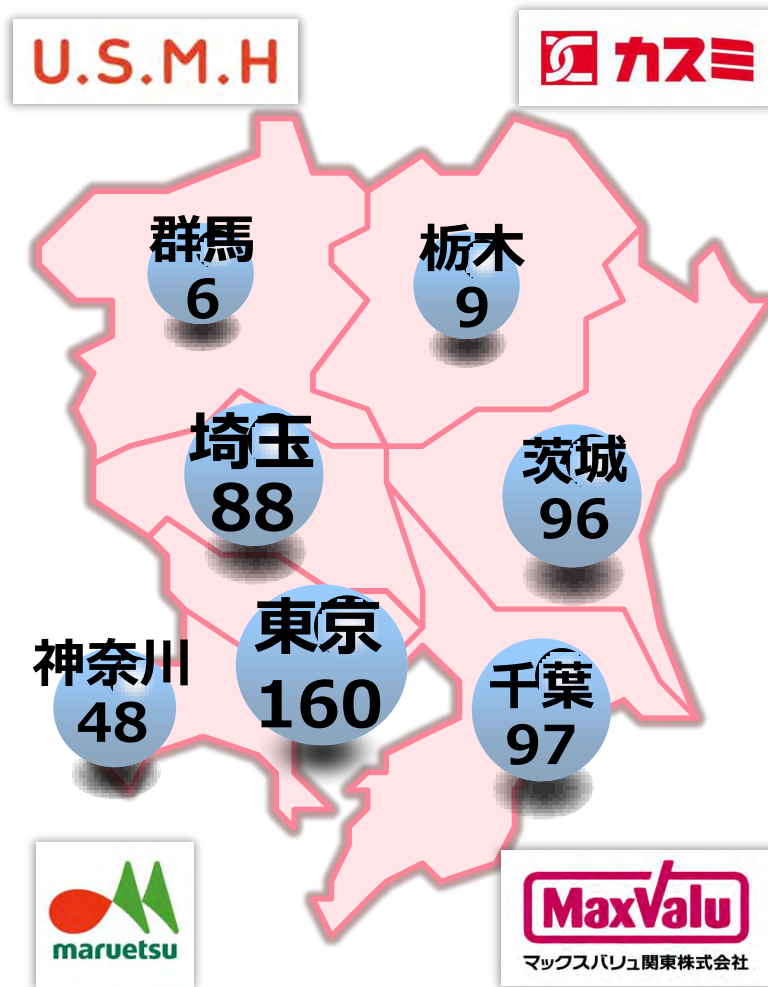
FS：フードスクエア
MP：マルエツプチ

2017年2月期 第2四半期末店舗数

期末店舗数 (店)	2016年2月期 (2015年度) 期末	2017年2月期 (2016年度) 第2四半期末		
		出店	閉鎖	
マルエツ	285	8	2	291
カスミ	170	7	1	176
MV関東	39	0	2	37
U.S.M.H計	494	15	5	504

都・県名別 店舗数 (店)	2017年2月期 (2016年度) 第2四半期末			
	U.S.M.H計	マルエツ	カスミ	MV関東
東京都	160	141	2	17
茨城県	96	1	95	0
千葉県	97	48	34	15
埼玉県	88	54	31	3
神奈川県	48	46	0	2
栃木県	9	1	8	0
群馬県	6	0	6	0
合計	504	291	176	37

● U.S.M.Hグループとして
500店舗を突破



※中国江蘇省 2店舗は含んでおりません。

グループシナジー効果創出プロジェクトチーム等の取組実績

PT名	課題
商品 P T	・共同調達/共同開発の取組強化による原価低減・売上拡大
営業企画 P T	・共同販促による集客効果拡大 ・販促資材共同調達によるコスト削減
物流 P T	・センター資材共同調達によるコスト削減
資材調達 P T	・レジ袋統一に因るコスト削減 ・その他店舗資材のコスト削減の継続
開発営繕 P T	・新店設備/什器同一規格採用及び省エネ共同取組によるコスト削減
人財育成 P T	・グループ能力開発プログラムの運用開始
本部機能集約 P T	・グループ会計センター設立に向けたロードマップの策定
リサイクル P T	・グループ廃棄物管理体制の構築
店舗開発 P T	・用地確保、不動産管理、テナントリーシング等に関するノウハウの共有
ICT ビジネスデザイン室	・システムインフラに関するシステム統合に向けた基本構想の策定
商品デザイン タスクチーム	・グループPB商品開発に向けた市場分析と開発の方向性の検討

商品の取組

生鮮・デリカ 3社共同企画商品の取組強化

⇒ 3社のバイヤーが厳選素材を調達・商品化

3社共同企画商品

グレープフルーツ

バイヤーが直接産地に行き厳選しました。多汁で爽やかな酸味、味わいをお楽しみください。

3社共同企画商品

輸入ぶどう

国産ぶどうとは違ったサクサクした薄皮の食感・さっぱりした口当たりをお楽しみください。

3社共同企画商品

バナメイ海老

背わたを取り除いているので、調理も簡単手間いらず!



青果バイヤー



鮮魚バイヤー



3社共同企画商品

桜もち豚

上質で筋繊維が柔らかく、脂肪の甘味と風味が特徴です。

精肉バイヤー



3社共同企画商品

コロッケ

お惣菜

北海道十勝産の男爵いもを限定使用。たまねぎ、牛肉も北海道産にこだわりました。

デリカバイヤー



3社共同販促の取組

- 3月：「U.S.M.Holdings1周年感謝祭」開催
 - ・プレゼントキャンペーン、U.S.M.H限定販売商品
- 6月：「3社共同販促企画（チラシ販促）」実施



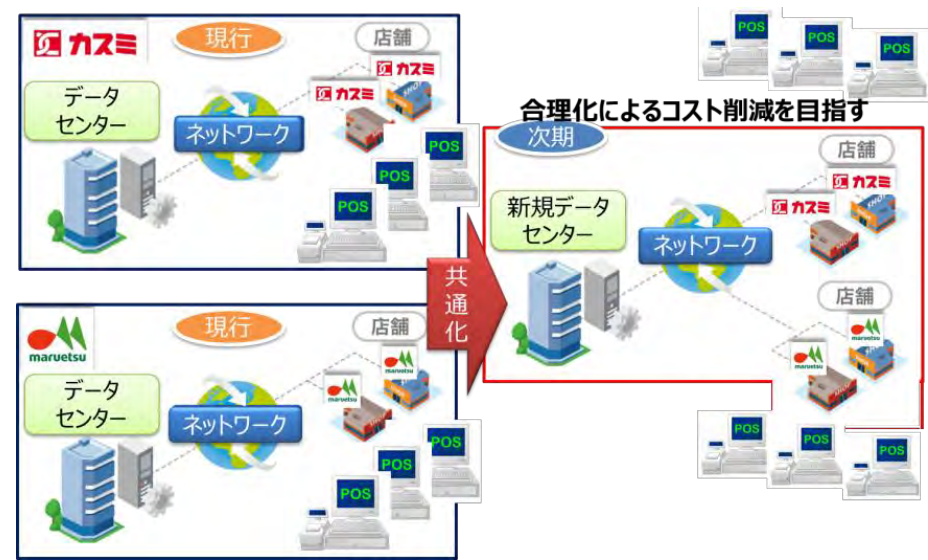
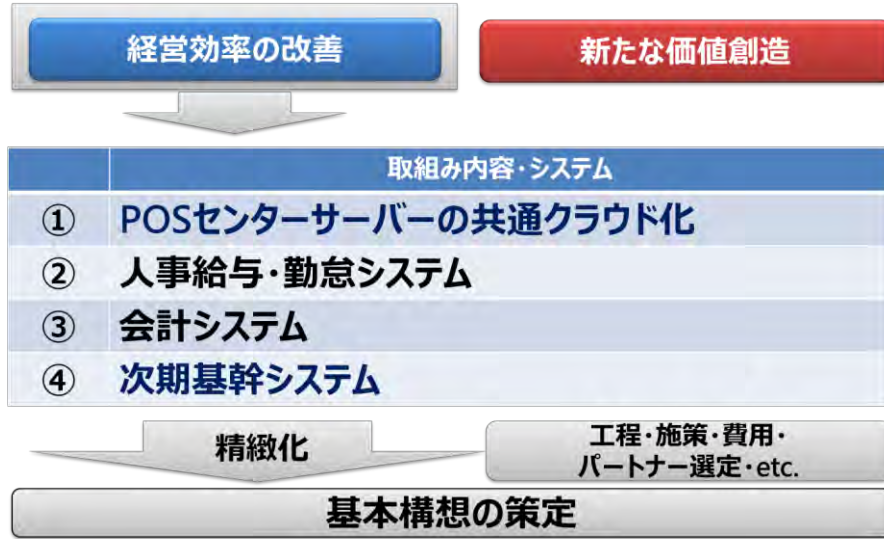
本部機能集約の取組

- 財務経理機能の集約への取組
 - ・U.S.M.Holdings会計センター設立に向けてロードマップを作成



ICTビジネスデザイン室の取組

● システムインフラに関するシステム統合に向けた基本構想を策定



人財育成

● グループ「戦略リーダー育成プログラム」 (経営幹部育成の為の能力開発プログラム) の運用開始



2016年度 下半期
重点施策



将来の成長に向けたチャレンジの年

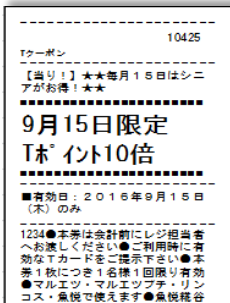
商品施策

- ①消費の多様化に対応した強い単品作り
- ②地場野菜の拡大



Tカード機能の更なる推進

- ①シニア施策
- ②アプリ施策
- ③個店対策



物流施策

- ①都心バーカー・デリカセンターの稼働
- ②深夜納品・補充体制の取組



ローコスト体制の確立

- ①新POSレジの導入
2017年2月末 286店舗 (セミセルフレジ170店舗)
- ②勧告型発注システムの全店導入

「ソーシャルシフトの経営」～ソーシャルシフトの風土を創る



地域との関係性、地域への貢献力の向上

- ① ソーシャルシフト店舗の自主自律型店舗運営のサポート体制強化
- ② 店舗サービス機能の強化
 - ・地域の拠点機能の充実と強化
- ③ 地域商品の発掘、開発強化
 - ・地域の食文化の継承・創出



経営基盤の更なる強化

- ① 商品力の強化 (開発力、調達力、編集力)
- ② マーケティング力の強化
 - ・青果、デリカの強化
 - ・MDキーワードに基づく商品開発
- ③ インフラの強化とオペレーション力の強化
 - ・佐倉精肉加工センターの開設 (佐倉流通センター内)
 - ・ITインフラ整備と作業カイゼンの推進



地域で最もお客さまから支持され、お客さまや従業員の笑顔と元気を応援するスーパーマーケットを目指す



下期活性化計画：3店舗

- ・MV業態：1店舗、EX業態：2店舗

上期活性化の成功事例水平展開

- ・デリカ：手作りピザ、焼き魚・中華コーナー化
MV事業部「全店」へ導入



- ・グロッサリー：陳列方法の改善による品揃えの拡大「全店」へ導入



農産・水産の在庫削減取組

- ・廃棄ロス撲滅と鮮度向上 ⇒ 利益率改善

生鮮の仕入体制強化



- ・青果/鮮魚市場においてマルエツの人財サポートに因る仕入スキル向上

U.S.M.H 限定販売商品

日配食品

- ギリシャヨーグルト (プレーン&脂肪ゼロ)



鮮魚

- 大粒かきフライ
- 大きなえびフライ



デリカ

- ハーブ香る フライドチキン
- 恵方巻き



※10月21日～のチラシ
マルエツ・カスミ・MV 関東

共同調達商品チラシ販促拡大

- 「U.S.M.H 3社おすすめ商品」共同チラシ掲題頻度の拡大

⇒ 「9月・12月」
「10月・11月・1月」



リサイクルの取組

◆ 3社共通で電子管理システムを新規に導入

- ① 契約書、許可証などの一元管理による
コンプライアンスの強化
- ② 請求書、排出量の管理等事務作業の低減
- ③ 廃棄物処理費用の適正化

資材調達・開発営繕の取組

- ・各種資材の仕様・規格統一と総務関連
経費のスケールメリットを活かした
コスト削減を実施
- ・陳列用のショーケースや厨房機器など店舗設備
について、仕様・規格の統一や合同商談により調達コストを低減

電子管理システム



陳列什器の共同調達



「マルエツ商品券」と「カスミ商品券」の

U.S.M.Holdingsグループ各店でのご利用拡大

2016年11月15日より、ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス(株)の(株)マルエツ、(株)カスミ、マックスバリュ関東(株)各店で、2社の商品券がご利用いただけるようになりました。首都圏に店舗展開するU.S.M.Holdingsグループ各社各店でのご利用店舗の拡大により、お客さまの利便性を高めてまいります。

対象商品券



マルエツ商品券

(千円)



カスミ商品券

(千円)



カスミ商品券

(五百円)

持続的成長に向けた取組

◆出店による首都圏エリアドミナント強化

U.S.M.Holdings



マルエツ



マルエツ プチ



リンコス



フードマーケット



フードスクエア



マックスバリュ



エクスプレス




フードマーケットカスミ

常陸太田店

10月21日オープン

MV関東⇒カスミ

2016年度下半期出店計画

会社名	出店数
マルエツ 	7店舗
カスミ 	4店舗
MV関東  <small>マックスバリュ関東株式会社</small>	0店舗
合計 U.S.M.H	11店舗

U.S.M.Hとして保有する多彩な業態・フォーマットにより、首都圏エリアの
 商圈特性に合致した出店を行い、首都圏エリアにおけるドミナントを強化していく。

10年間で消費者像が大きく変化 …

雇用環境変化、技術革新なども加わり、S Mの経営環境は新たな局面へ

家族像の変化

単身世帯

高齢者のみ世帯

共働き世帯

価値観・ライフスタイルの変化

平日・休日
のメリハリ

徒歩が主要
交通手段

購買体験
への評価

家事の担い
手変化

その他の重要変化

I T技術の進化

雇用環境の激変

都市の優劣鮮明化

10年後の消費者変化に対応した新たなスーパーマーケットグループを

確立できるよう中期経営計画で取組むべき改革の方向性を策定中

**2017年2月期
(2016年度)
業績予想**

U.S.M.Holdings

【連結業績予想】

単位:百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2017年2月期 通期予想	696,000	14,300	14,400	5,800

【ご参考 2016年2月期実績】

単位:百万円

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2016年2月期	663,799	14,024	13,862	5,329

前期比	104.9%	102.0%	103.9%	108.8%
-----	--------	--------	--------	--------

United Super Markets Holdings

時代と結び合う

新しい価値の提供、期待以上のお客さま満足を目指して
ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングスは
常に革新と挑戦を続け、時代に適応する企業であり続けます。

U.S.M.Holdings



マックスバリュ関東株式会社